

# アミカス

amikas

No.86  
2010 夏



## contents

特集 これからの時代、これからの夫婦 ～新しい時代の夫婦のあり方～	P2～P3
アミカス事業報告	P4
女性のキャリアアップセミナー	
シニア世代のライフセミナー	
男女共同参画推進サポーター派遣事業(案内)	P5
2010年度アミカス市民グループ活動支援事業 講座・講演会等支援事業紹介(第1期)	
アミカスビデオシアター・アミカスサロン予告	P6
企業向けワーク・ライフ・バランス講演会を開催します	
次世代法に基づく認定企業紹介	P7
Book! 女性が見える、社会が見える	P8
アミカス相談室だより	



## これからの時代、これからの夫婦 ～新しい時代の夫婦のあり方～

PART-I

5月22日(土)

アミカスサロン  
報告

講師 玉井 洋子さん (ワイスフェアリー代表 夫婦問題カウンセラー)

アミカスでは、今年度第1回目の「アミカスサロン」を開催しました。夫婦問題カウンセラーの玉井洋子さんをお招きして、「これからの時代、これからの夫婦」をテーマに、夫婦問題カウンセラーから見た、現代の夫婦のあり方についてお話しいただきました。



### 夫婦問題カウンセラーとは

夫婦問題カウンセラーは、離婚カウンセラーとも言います。良い印象を与えるために夫婦問題カウンセラーと呼ぶようになりました。けれど、離婚を推奨するものではありません。ただ、離婚はいけないことでもありません。どうすれば幸せになれるのかを、一生懸命一緒に考えていくのが、私の仕事です。

夫婦の悩みは小さければ小さいほど解決の方法も沢山ありますので、悩みの初期段階から私どもに相談していただくと、本当の解決の一歩になると考えています。



### カウンセリングからみる夫婦問題(離婚の原因)

離婚問題の相談が一番多いのが、夫の不貞です。具体的な内容として、「夫から離婚宣告された」「夫の様子がおかしい」「金遣いが荒くなった」「夫の出張が増えている」などです。そこで、相談者がケースによっては、事実を知らない方がいい場合もあります。どうしても知りたい方には探偵を使って行状調査をする場合もありますが、多額の費用が必要で、最近では、幼い子どもがいるのに、浮気が本気になる夫が増えています。子どもの問題等をきめて別れる選択が望ましいのか、別れない選択が望ましいのかを考慮しながらアドバイスをしています。

また、最近、増えている相談がモラハラ夫の出現です。モラハラとはモラルハラスメントの事で、DV(身体的暴力)に対して精神的暴力と言われていますが、外から見えにくいので認識もつかみにくい点があります。例えば、「口を利かない、無視する」「夫家と付き合わない」「子どもの教育に協力的ではない」「自分の事しか考えない」「仕事に理解を示さない」「パートナーの自由を束縛する」。こういう傾向がモラハラの兆候です。原因は、自己中心の支配型人間が増加したことや、思いやりの心やコミュニケーション能力の欠如が考えられます。

その他の相談内容には、金銭感覚や性生活の相違、嫁・姑問題、DV、酒乱、借金、ギャンブルなどがあります。

### これからの時代の夫婦のあり方

結婚する前に、結婚契約書を作成することを勧めます。契約書に仕事、子ども、家族、お金、夢、老後についてお互いのビジョンを示し、そして結婚記念日には契約書を見て、一年間の反省会にしましょう。結婚されている方も今からでも書かれたら良いと思います。

夫婦円満の秘訣は、夫婦100組あれば100通りあると思います。辞書に「円満」とは調和がとれ穏やかなことと書いてあります。そんな風に感じていただければいいのではないのでしょうか。

よりよい夫婦である秘訣とは、

- 会話・コミュニケーションはたわいないことで良いのです。以心伝心では伝わりません。
- 尊重、尊敬しあい、賞めることが大切です。いやなところがあるのはお互い様です。
- 感謝、ありがとうの気持ちを忘れずに、当たり前感覚をなくすと感謝の心が出ます。  
「ありがとう」は魔法の言葉、笑顔をそえて。
- 思いやり、気配りを忘れずに。
- お互い100%を求めない。理想の夫や妻にはなれないもの。  
あとは自分で作っていく。
- となりの夫婦と比べないように。よそはよそ、うちのうち。
- 何事もポジティブ思考でいきましょう。

夫婦円満のあり方に定義はありません。問題のないご夫婦なんて、何処にもいません。もし、夫婦間に亀裂が生じていると感じたら、一人で深く悩まないで、まず相談することが大切です。

#### 参加者の感想

これまでの夫との関係を反省させられました。夫だけでなく、子どもとの関係にも気づかなくて悲しいです。今後離婚したら、契約書を作ろうと決めました。同僚で子ども以外の側面を素直に生活を送っています。なので、先生の自分の夫婦の話を「うんうん」とうなずけるお話しが聞いて、大変興味深かったです。夫と二人で参加しましたが、結婚記念日でもまだお祝いできていない「寂しいねー」と実感しました。子どもから大人夫婦になりたいと言われるよう、がんばりたいと思いました。- 妻も先生ですね、色々な方向から結婚生活や離婚後の本音を解説いただき、勉強うございました。





## 1. 現在の結婚・離婚事情

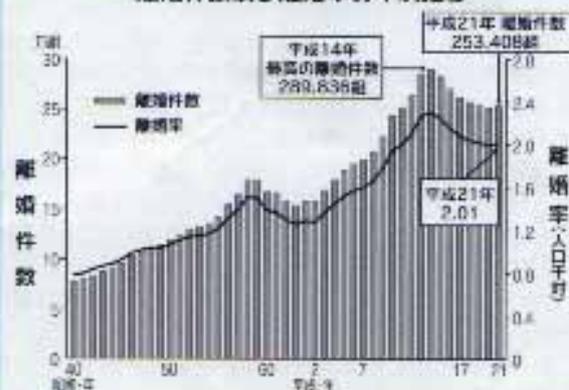
平成21年、厚生労働省による人口動態統計月報年計概況の婚姻件数は70万7824組、結婚率は人口千人に対し5.6%、離婚件数は25万3408組、離婚率は人口千人に対し2.01%となっています。このデータだけ見ると離婚件数は少ないと感じますが、ここ30年ほど婚姻件数がほぼ横ばいになっているのとは比べ、離婚件数は大幅に増加していると言えます。単純に離婚件数を婚姻件数で割ってみると、35.8%となり、結婚した人が10組いれば、そのうち3.5組が離婚していると推測できます。また、離婚件数を時間で換算すると、約2分に1組が離婚していることとなります。

最高裁判所「平成19年度司法統計年報」によると、家庭裁判所に離婚を求めて申立てを行った人は、6万5265人で、そのうち7割が女性です。申立ての理由は、男性が「性格が合わない」を半数以上あげているのに対し、女性は男性同様「性格が合わない」が第1位ですが、「暴力をふるう」「異性関係」「精神的虐待」そして、「生活費を渡さない」もそれぞれ1万件以上にのぼっています。

離婚理由の第1位の「性格が合わない」は、お互いそれぞれ違った家庭環境・生活環境で育って来た二人が、長い結婚生活の中で、性格や価値観などの違いが出てくるのは自然のことです。恋愛結婚が主流である現在、ある程度はお互いの性格を理解した上で結婚したはずなのに、「性格が合わない」と言う理由で離婚をするのは、お互いが相手の意見に対して妥協点をみつけ出したり、協調したりしていこうという意識を持つようにはしないからではないでしょうか。

このような自分本位の考えでは、夫婦生活がスムーズに行くわけありません。お互いが相手との違いを認め合い、人間として尊重し合う姿勢があれば、「性格が合わない」と言う理由で離婚する人は少なくなると思います。

離婚件数及び離婚率の年次推移



(平成21年人口動態統計月報年計(概況)の概況、厚生労働省統計情報系(14-19)内)

## 2. あなたの夫婦円満度チェック

そこで、あなたの夫婦生活を、自己チェックしてみましょう。

あなたの夫婦円満度が、どのくらいか、おおよそ分かるのではないかと思います。

## 〈自己チェックリスト〉

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 1. 夫婦で共通の友達をもっていますか (Yes/No)    | 11. お互い赤い髪をしゃぶっていますか (Yes/No)          |
| 2. 1日20分以上の夫婦の会話がありますか (Yes/No) | 12. 一緒にいると幸せを感じますか (Yes/No)            |
| 3. お互いの誕生日を大切にしていますか (Yes/No)   | 13. お互いの誕生日の前祝いをしていますか (Yes/No)        |
| 4. けんがわ、ほとんどいらいほつですか (Yes/No)   | 14. 二人の相性は合っていると思いますか (Yes/No)         |
| 5. 何でもよく相談して決める方ですか (Yes/No)    | 15. お互いに愛情を感じていますか (Yes/No)            |
| 6. お互いの価値観は一致しているほうですか (Yes/No) | 16. 別居は、お互い同意をいっしょにしていますか (Yes/No)     |
| 7. 両方は責任になっていないですか (Yes/No)     | 17. とさには、中つくりと監し合う時間をもちっていますか (Yes/No) |
| 8. 家事は地味合ってやっていますほうですか (Yes/No) | 18. お互いに生かぎいをもちっていますか (Yes/No)         |
| 9. 性生活はうまくいっているほうですか (Yes/No)   | 19. 共通の趣味がありますか (Yes/No)               |
| 10. お互いの教養を高め合っていますか (Yes/No)   | 20. せつ一度結婚するとしたら、今の相手を選びますか (Yes/No)   |

いかがだったでしょうか。Yesの数によって以下のことが予想できます。

- A Yesの数が17割以上の人  
たいへん円満な夫婦
- H Yesの数が13割～16割の人  
まあまあ円満な夫婦
- C Yesの数が8割～12割の人  
ちょっとお疲れ気味の夫婦
- D Yesの数が7割以下の人  
だいぶお疲れ気味の夫婦

Dに該当する方……生懸命忙しく生きてこられたのだと思いますが、ご夫婦でゆったりとした時間も持てないまま過ごしてこられたのかもしれないね。今日は、そんな自分たちに「お疲れ様」を言いながら、お二人でお食事にでも行ってみてはいかがでしょうか。

(原題名：夫婦円満の心で9割5分くらい 著者：吉岡 俊樹 11月号)

## 3. 男女共同参画を理解すれば夫婦円満に

男女共同参画社会とは、男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会です。

例えば、「男性は外で働き、女性は家庭を守る」と言うことを言よく耳にしました。お互いがそれで納得すればいいのですが、女性が働き出たいとなれば、男性が共に子育てや家事を担うことは自然なことではないでしょうか。

昔の男性を中心とした社会の慣習をそのままにしないで、男女が共に働きやすい、生活しやすい社会を目指すことが大切です。

夫婦生活も、夫婦が共に認め合い支え合うことで、生活しやすい家庭を築くことができ、夫婦円満になれるのではないのでしょうか。

## アミカス相談室

夫婦のこと、家族のことなどの悩みを、相談員があなたと一緒に考えます。相談は無料で、秘密は守ります。安心して、ご相談ください。

★総合相談…女性相談員による電話・面接(要予約)相談  
TEL 092-526-3788  
[月～土曜日:10:00～17:00]  
[日曜日・祝日:10:00～16:30]  
[毎月第2・4月曜日:10:00～20:00]

★男性のための相談ホットライン  
…男性相談員による電話相談  
TEL 092-526-1718  
[毎月第1・3月曜日:19:00～21:00]